

R 元年度 福祉用具サービス計画作成 ふくせん SV(スーパーバイザー)養成研修 in 大阪

福祉用具専門相談員の指定講習会 ゃ ケアマネジャーとの研修会 など、地域で福祉用具 サービス計画作成の講義・指導ができる福祉用具専門相談員の養成を目指します!!

厚生労働省では、福祉用具専門相談員の指定講習の見直しに係る省令、通知等の改正作業を平成 27 年度に行いました。新カリ キュラムには新たに福祉用具サービス計画に関する科目などが追加されました。また、講師要件に福祉用具専門相談員が追加 され、一部の科目については講師を務めることができるようになります。さらに、ケアマネジャーの更新研修においても、平 成28年4月から福祉用具に関する科目が必修化されました。そして平成30年度改正では福祉用具サービス計画書作成ガイド ラインが新たに制定されました。福祉用具専門相談員が活躍できる場が広がるなか、本会では、スーパーバイザーを各地の研 修機関、ケアマネジャー等に紹介したいと思います。

【大阪】 2019年8月30日(金)-31日(土) パラマウントベッド株式会社大阪支店 (大阪市西区土佐堀2丁目3番33号)

1 日目(8/30) 13:30 開始予定 18:30 終了予定 2 日目(8/31) 9:30 開始予定 17:30 終了予定 ※2日間受講修了者に、修了証を交付致します。

ふくせん会員限定!!

定員: 30 名(先着順)

- ※定員に達し次第締め切らせていただきます。
- ※申込内容確認の上、確定のご連絡・受講料のお振 込依頼の通知を送付します。

受講料: ¥15.000 (テキスト代含む)

※食費・交通費・宿泊費は別途ご負担ください。

- ■受講要件 * すべての要件を満たしている必要があります(※3)
- ①本会会員であること(※1)、②現在福祉用具専門相談員として従事していること、③実務経験が5年以上あること、
- ④事業所の管理者の推薦があること、⑤講師依頼などに真摯に対応してくださる意思があること、⑥本会ウェブサイト で「氏名」、「活動エリア」、「所属」を公表することに同意いただけること(※2)
- (※1)非会員の方は研修会当日までにご入会ください。受講確定後に入会を申し込み、研修当日までに入会手続を完了していただければ結構です。
- (※2)「活動エリア」は都道府県、「所属」は事業所または所属団体を指します。公表が困難な場合は一度本会事務局にご相談ください。
- (※3)受講要件①~⑥で判断に迷う場合などがありましたら、本会事務局までお問い合わせください。

くふくせんの目指す「スーパーバイザー」とは?>

「スーパーバイザー」とは指導役を指します。自分の会社での指導役が一般的ですが、ふくせんでは、全国を 通じて福祉用具サービス計画書が一定の質を保たれるよう、地域で活躍する指導役の養成を目指します。

<カリキュラム>

1	スーパービジョンの基本	講義(60分)・演習(30分)
2	福祉用具サービス計画に係る指導計画の作成	講義・演習(120分)
3	福祉用具サービス計画の意義と介護保険制度における位置づけ	講義(30分)
4	福祉用具サービス計画の作成について	講義・演習(90分)
5	モニタリングの意義と作成・活用について	講義(演習)(60分)
6	グループワークによる計画作成演習の運営方法	演習(120分)
7	計画・モニタリングの説明に関するロールプレイングの運営方法	演習(90分)
8	振り返り・アンケート	テスト・アンケート

<講師陣>

●渡邉愼一氏((一社)神奈 川県作業療法士会顧問),● 村山尚紀氏((社福)芳春会 ビオラ和泉施設部部長).● 淵上敬史氏(株)ウィズ AS 事 業部 課長 (予定)



申し込みの締切日は、 7 月 31 日(水)12:00 まで → お申込みは裏面から

R1-SV 研修

受講者の決定について

- ●受講要件をすべて満たしているか確認します。
- ●受講の可否については、本人宛に、メールまたは FAX でお知らせします。
 - ※受講可否のお知らせの際に、受講料のお振込みなどに関するご連絡をいたします。
 - ※振込後のキャンセル・払い戻しは原則できませんので、よくご確認のうえお申込みください。

■本人記入欄 (すべての項目をご記入ください)

_ 1 7 1H27 1H4 17 3		C-10, 11, 12C+ ,								
ふりがな				会員番号				会場		
氏名	氏名							大阪会 8/30(金)•		
勤務先 部署・役職										
住所	₹	(都∙道∙府∙	県)							
連絡先 ※全項目必須	電話	所属先:				FAX				
、主張日記次 (受講可否等の連絡に必要 です。必ずご記入ください)	メールアドレス(※PC のみ)		福祉用具専門相談員 ※経験年数 5 年以上(必須)		年	ヶ月				
受講理由(必須)										
	口研修修了後、一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会ウェブサイト(http://www.zfssk.com)									
同意	において、「氏名」、「活動エリア」、「所属」を公表することに同意します。(※)									
(☑をつけてください)	□講師の依頼があった場合は可能な限り受諾し、真摯に対応します。									
同意未記入の場合受講で	(※)「活動エリア」は都道府県、「所属」は事業所または所属団体を指します。公表が困難な場合は一度本会へご									
きない場合がございます。	相談	ください。								
			2019(R 元)年	月	日	氏4	艺 :			印

■事業所の管理者の記載欄

上記の者を、福祉用具サービス計画作成スーパーバイザー	ーに推薦します	2019(R 元)年	月	日
	会社名			
	部署•役職			
	氏名			印

●本研修会は、「福祉用具サービス計画作成 SV 養成研修検討委員会」のもとに企画・検討したものです。

委員長:白澤政和氏(桜美林大学大学院老年学研究科教授)、副委員長:渡邉愼一氏((一社)神奈川県作業療法士会顧問)

委員: 久留善武氏((一社)シルハーサービス振興会事務局長)、神智淳氏(お茶の水ケアサービス学院学院長)、鈴木みどり氏((株)トップコーポレーション代表取締役社長、田中康之氏((一社)千葉県理学療法士会会長、千葉県千葉リハビリテーションセンター地域連携部地域支援室室長)、成田すみれ氏((一社)神奈川県介護支援専門員協会理事、(社福)いきいき福祉会総合施設長)、東畠弘子氏(国際医療福祉大学大学院教授)、湯脇稔氏((株)カケイッケスウィンケ、営業本部専任次長) ※所属は平成26年7月当時のものです。